

<はじめに>

- a 外付パワーアンプの "LEVEL" ボリュームツマミを中央付近(-10 ~ -20dB の位置)に合わせます。
- b 本機の「アジャスターカバー」内の "MAIN VOL" を "MIN" に絞り "FOCUS" / "TruBass" ツマミを "12 時" の位置にまた "FRONT" / "REAR" / "Woofers" ツマミはすべて "3 時" の位置に合わせます。
- c リモコンユニット背面の "GND SELECT" は "OPEN" に設定し、本機背面の "LINE OUT" と外付パワーアンプの "INPUT" ジャックを接続します。

<純正・市販ナビ・デッキと組み合わせる場合>

- a 純正・市販ナビ・デッキの TONE コントロール(Bass・Treble)は "OFF" または中央、ラウドネスコントロールは "OFF"、BALANCE は中央に合わせ、さらにイコライザーやサラウンド、タイムアライメントなどはすべて "OFF" にします。
- b CD または DVD を挿入し "PLAY" (再生)動作させ通常お聴きになる音量に合わせます。
- c 本機の "MAIN VOL" を徐々に時計回りに上げ "2 時" の位置に設定します。その際、最適な音量となるように外付パワーアンプの "LEVEL" ツマミを調整します。
- d リモコンユニットの "MODE" を "MUSIC" に合わせ "FOCUS" ボタンを "ON" して音像がダッシュボード上面付近に結ぶように "FOCUS" ツマミを調整します。次に "TruBass" ボタンを "ON / OFF" し重低音域がバランスするよう "TruBass" ツマミを調整します。

(注) TruBass はトーンコントロールではありません。

- e 設定が完了したら本体の「アジャスターカバー」を取り付けます。

<チューナー CD プレーヤー／携帯プレーヤー／スマートホンと組み合わせる場合>

- a 外付けパワーアンプの LEVEL ボリュームツマミを中央付近(-10 ~ -20dB の位置)に合わせます。
- b チューナー CD プレーヤーのアナログ出力をリモコンユニット背面の "AUX IN" に接続し、"GND SELECT" スイッチを "OPEN" に設定します。
携帯プレーヤーやスマートホンの場合は同様に "AUX IN" に接続し、"GND SELECT" スイッチは必ず "CONNECT" に設定します。
- c 携帯プレーヤー／スマートホンと組合すときは純正デッキの音量を必ず「最少」に絞って "PLAY" (再生)状態にします。

(注) Hi-IN にナビ・デッキのフロントスピーカー出力を結線しないと本機は電源が "ON" しませんのでご注意ください。

- d チューナー CD プレーヤー／携帯プレーヤー／スマートホンに "PLAY" (再生)にしてそれぞれの機器の音量ボリュームを通常お聴きになるレベルに設定します。その際、外付パワーアンプの "LEVEL" ツマミを調整し最適な音量に調節します。(本機の "MAIN VOL" は "2 時" の位置)
- e リモコンユニットの "MODE" を "MUSIC" に合わせ "FOCUS" ボタンを "ON" して音像がダッシュボード上面付近に結ぶように "FOCUS" ツマミを調節します。次に "TruBass" ボタンを "ON / OFF" し重低音域がバランスするよう "TruBass" ツマミを調整します。

(注) TruBass はトーンコントロールではありません。

- f 設定が完了したら本体の「アジャスターカバー」を取り付けます。

7. 使用方法について

<リモコンユニット>



<MS-1CS パネル>



<MS-1HF パネル>

警告

走行中は運転のさまたげにならない音量でお楽しみください。

- 1) CD / FM放送 / 携帯プレーヤー / スマートホンをお聴きになる時はリモコンユニットの "MODE" スイッチを「MUSIC」に合わせます。
- 2) プレーヤーを "PLAY" (再生)動作にし、徐々に音量ボリュームを上げるとフロントスピーカーから音声が出力されます。"FOCUS" ボタンを "ON" にするとオレンジ色 LED に変わり音像がダッシュボード上面付近に結ばれ「フロント定位」が実現し、さらに "TruBass" ボタンを "ON" にするとオレンジ色 LED に変わり重低音感が増加します。(リアスピーカーは低音のみを出力します)
- 3) MS-1CS モデルでマルチチャンネル音源を再生する場合は "MODE" ツマミを "CINEMA1" に合わせます。「CSAuto」動作により、4チャンネルサラウンド再生をお楽しみいただけます。(ファントムセンター機能及び "TruBass" 機能により 4スピーカーでありながらバーチャル 5.1 チャンネル相当のサラウンド効果が得られます)
- 4) 後部座席専用モニターが装備されているシステムでマルチチャンネル音源・ゲームを再生する場合は "MODE" ツマミを "CINEMA2" に合わせると「TruSurround XT」動作となりリアスピーカーのみによる 2チャンネルサラウンドがお楽しみいただけます。
- 5) "MODE" スイッチの "THROUGH" ポジションはすべてのサラウンド動作を停止し前後スピーカーとも 2チャンネルステレオ再生となります。
- 6) 通常使用での音量調整はナビ・デッキ / 携帯プレーヤー / スマートホン側で行います。



CS Auto, TruSurround XT, FOCUS, TruBass, SRS と  は、SRS Labs, Inc. の商標です。
CS Auto, TruSurround XT, FOCUS 及び TruBass 技術は、SRS Labs, Inc. からのライセンスに基づき製品化されています。

"MUSIC"、"CINEMA2" モードは SRS TruSurround XT[®] 技術を、"CINEMA1" モードは SRS CS Auto[™] 技術を使用しています。
SRS CS Auto[™] は車内でサラウンドサウンド体験を実現し奥行き感のある重低音と共に、音像を持ち上げることによって、ナチュラルな音響感をお届けします。
SRS TruSurround XT[®] は 2 つのスピーカーのみで豊かな重低音、明瞭な台詞と共に、新の臨場感あふれるサラウンドサウンド体験を実現します。
SRS FOCUS[™] は、最適な位置に設置されていないスピーカーから音像を耳の位置まで持ちあげナチュラルな音響感を実現します。
SRS TruBass[®] は、あらゆるスピーカーサイズから奥行き感のある、豊かな重低音感を増強します。

8. 仕様

- 定格出力： 25W/4Ω x 4 (10%歪)
- 最大出力： 50W/4Ω x 4
- 消費電流： 無信号時 300mA 定格出力時 10A
- 電源電圧： 11V ~ 14.5V DC
- 重量： 本体： 1.12kg、リモコンユニット 90g
- サイズ： 本体： (W)202 x (H)45 x (D)150 (mm)、リモコンユニット： (W)95 x (H)26 x (D)62 (mm) (突起部含まず)
- 歪定率： 0.05%以下 (4CH x 6W 動作 1KHz)
- S / N： 95dB 以上 (JIS-A)
- 感度： 0.7V (内蔵アンプ使用時)
- 周波数特性： 15Hz ~ 20KHz +0, -1dB

FOCUS、TruBass "OFF" MODE スイッチ "THROUGH" 時

本仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

9. アフターサービスについて

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	
	TEL
シリアル番号	

- 商品の保証期間はご購入の日から 1 年間です。保証期間中に正常な使用状態で故障が発生した場合は無償で修理いたします。
- 保証期間経過後の保証につきましては、ご購入の販売店又は弊社へご相談下さい。
- 故障等でサービスを希望される時は左記欄のコピーを添えてご購入の販売店へご依頼ください。

株式会社 ハートインターナショナルジャパン

住 所：東京都中央区日本橋掘留町 2-9-8
URL：http://www.arest-lab.com

※ 保証の際に必要なとなりますので購入時に必ずご記入下さい。